

平成 20 年度 CM モデルプロジェクト支援等の結果 (概要) (1 / 2)

(モデルプロジェクト)

	秋田県上小阿仁村(完了)			福島県南相馬市(H21 継続)			東京都足立区(H21 継続)		
事業名	長信田交流センター建設工事			新図書館建設事業			西新井小学校及び中川小学校施設更新		
想定総事業費	約 4,000 万円			約 22 億 5,000 万円			約 21 億円 (2 校とも更新の場合)		
発注方式	設計施工分離、施工分離発注			設計分離施工、施工コストオン発注			設計施工分離、施工分離発注		
事業スキーム	<p>※工事監理は設計者が実施</p>			<p>※工事監理は設計者が実施</p>			<p>※工事監理は設計者が実施</p>		
進捗状況	平成 18 年度 構想 平成 19 年度 基本設計・実施設計 CMR 選定、施工発注準備 平成 20 年度 施工、供用開始			平成 16 年度 構想 平成 17 年度 基本設計 平成 18 年度 実施設計 平成 19 年度 CMR 選定、施工業者選定、着工 平成 20 年度 施工			西新井小学校 平成 19 年度：基本構想・基本計画書作成 耐力度調査・設計業者 (CMR) の発注・完了 平成 20 年度：基本設計・実施設計		中川小学校 平成 19 年度：基本構想・基本計画書作成 基本設計・実施設計 耐力度調査・設計業者 (CMR) の発注・完了 平成 20 年度：実施設計、校舎改修
事業予定	—			平成 21 年度 完成・供用開始 (平成 21 年 8 月予定)			平成 21 年度：旧校舎解体、校舎改築工事 平成 22 年度：校舎改築工事		平成 21 年度：校舎改修工事、検証
CMR の業務 CM アドバイザー の役割		CMR	CM アドバイザー		CMR	CM アドバイザー		CMR	CM アドバイザー
	事前検討	○	—	事前検討	○	—	事前検討	○	—
	CM 導入	○	○	CM 導入	○	—	CM 導入	○	—
	基本計画	—	—	基本計画	—	—	基本計画	○	○
	基本設計	—	—	基本設計	○	—	基本設計	○	○
	実施設計	○	—	実施設計	○	—	実施設計	○	○
	工事発注	○	○	工事発注	○	○	工事発注	○	○
工事	○	○	工事	○	○	工事	○	○	
平成 20 年度 支援内容および 成果	<ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗状況確認、設計者・CMR へのヒアリング、完工した施設の確認及び事業の総括等、CM 導入事業のモニタリングを実施 CM 導入により得られたものはコスト削減ではなく、事業のプロセスやコストの透明化 分割発注する際には、施工手順の設定主体とその責任範囲の明確化、分割工事における仮設経費・現場管理費の積算、支払時期、対応業者の規模等を勘案することが重要 			<ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗状況確認、今後の事業推進に向けたアドバイスを実施 元請業者、コストオン業者ともコストオン方式による工事契約のしくみに開始当初は不慣れであったが、その後改善 地元業者は、元請業者との価格交渉ではなく各業者の見積金額で入札・契約できたことを喜ぶ一方、各種提出書類の作成や品質管理等を元請に依存せずに対応することが必要で、地元業者の自立、指導・育成が今後の課題 			<ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗状況確認、現状の課題把握、今後のプロジェクトに CMR を導入する際のアドバイス等を実施 設計業務と CM 業務が併せて発注されているため、CMR の業務が設計中心となり、本来行うべきマネジメント業務が十分実施されていない懸念あり 会計検査や国・都からの補助金にかかる検査対応などについても CMR に支援が求められているが、これらの経験がない民間事業者は十分対応できず、区職員の業務負担軽減につながっていない。 		
平成 21 年度 主な支援内容案	—			<ul style="list-style-type: none"> 完工時に、CM 導入の成果、CMR の役割と費用のバランスについて評価を実施 			<ul style="list-style-type: none"> CMR の実施状況を継続的にモニタリングし、必要に応じて文書で改善を促す 		

平成 20 年度 CM モデルプロジェクト支援等の結果（概要）（2 / 2）

（モデルプロジェクト）

（アドバイザー派遣）

	秋田県大仙市(完了)	静岡県(H21 継続)	豊田市(H21 継続)	愛知県高浜市(H21 継続)								
事業名	北ノ沢市営住宅建設事業	国道 1 号函南高架橋建設工事	こまどり公園雨水調整池建設工事	高浜市役所耐震補強及び劣化改修計画業務委託								
想定総事業費	約 4,600 万円	約 140 億円	約 12 億円	約 8.8 億円								
発注方式	設計・施工分離、施工コストオン発注	設計・施工分離、施工分離発注	設計・施工分離	設計・施工分離								
事業スキーム	<p>※工事監理は設計者が実施</p>	<p>※工事監理は設計者が実施</p>	<p>※工事監理は CMR が実施</p>									
進捗状況	平成 19 年度 基本設計、CMR 選定 平成 20 年度 実施設計、施工、供用開始	平成 15 年度 構想・検討 平成 16～18 年度 予備設計・詳細設計 平成 19 年度～ 施工発注、着工 平成 20 年度 CMR 選定	平成 19 年度 詳細設計 平成 20 年度 入札手続き、土木工事、CMR 選定	平成 20 年度 CMR 選定（基本設計） 耐震補強及び劣化改修計画業務発注								
事業予定	—	平成 22 年度 完成・供用開始	平成 21 年度 建築工事、機械設備工事、 電気設備工事、供用開始	平成 21 年度 CMR 選定（実施設計、工事） 平成 22 年度以降 耐震工事発注								
CMR の業務 CM アドバイザー の役割		CMR	CM アドバイザー		CMR	CM アドバイザー		CMR	CM アドバイザー		CMR	CM アドバイザー
	事前検討		—	事前検討		—	事前検討		—	事前検討		—
	CM 導入		○	CM 導入		—	CM 導入		○	CM 導入		○
	基本計画		—	基本計画		○	基本計画		—	基本計画		—
	基本設計		—	基本設計		○	基本設計		—	基本設計		—
	実施設計		○	—	実施設計		○	—	—	実施設計		—
	工事発注		○	○	工事発注		○	—	—	工事発注		—
	工事		○	○	工事		○	○	—	工事		○
平成 20 年度 支援内容および 成果	<ul style="list-style-type: none"> 事業の進捗状況の確認、現状の課題等のヒアリング、完工前の工事状況確認、事業の総括を実施 本工事は国からの補助事業となっているため、各分割工事に発生する補助金の申請等にかかる事務手続きが軽減されることを CMR に期待していたが、選定された CMR は公共発注の手続きに不慣れであり、技術者不足の補完が十分に成されず。 	<ul style="list-style-type: none"> CMR への事業現況ヒアリング、函南高架橋建設工事現場検討会（発注者、工事請負者、CMR、学識経験者が参加）に出席、意見交換・アドバイスを実施 発注者支援型の CM 方式の採用により、発注者側の技術力の補完を求めているが、現時点では発注者、施工会社、CMR の関係は極めて良好で、工事も順調に進捗 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの概要、CM 導入の目的等を確認した上で、10 月末の CMR 公募に向けた募集要項の内容について検討し、業務委託説明書等の原案を作成・提示 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの概要、CM 導入の目的（市庁舎の耐震補強設計を行うために必要な技術的検討に対する支援等）を確認した上で、CM 業務の調達に向けた打合せを行い、12 月初の CMR 公募に向けた募集要項の内容について検討し、業務委託説明書等の原案を作成・提示 								
平成 21 年度 主な支援内容案	—	<ul style="list-style-type: none"> 他工区が順次着工となり、工事全体が本格化するため、現場検討会への出席等により、CMR の実施状況を継続的にモニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> 工事監理とマネジメント業務を併せて行っている CMR の実施状況を継続的にモニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 21 年度の CMR 選定（実施設計、工事）にかかる支援を実施 								